

【第4回豊岡地区意見交換会】

豊岡地区がつながる
一緒に一歩前へ

START

今日の流れ

1. 自己紹介
- 2-1. 意見交換会を継続して開催する理由
- 2-2. 新たな地域コミュニティ組織の必要性
3. 第1回～第3回意見交換会の振り返り
4. 第5回意見交換会の案内
5. ワークショップ
6. 人を動かすには？誘い方のコツ



今日の話し合いのルール

・ ROPES

R	お互いを尊敬し、尊重すること
O	心を開いて
P	話したくないときは「パス」といっていい
E	共感と興味をもって/ワクワクしながら
S	みんなが安心してお話しできるように/自分の気持ちに素直に/思ったことを伝える/ユーモアをもって

自己紹介

私の名前は…です

趣味は…です！

自分が知られたくないことや
話したくないことは
話さなくてOKです！

こんなことをして
過ごしています！

最近…に
はまっています！



意見交換会を継続して開催する理由

①地域の現状

- 近隣市等への転出超過と人口減少
- 超高齢社会（高齢化率↑・出生率↓）に移行
- 単身・核家族世帯の増加

②地域の課題

- 地域活動の担い手不足
- 役員の負担増
- コミュニティの希薄化
- ライフスタイルや価値観、地域課題の多様化



③地域の今後への不安

- 10年後、20年後私たちのまちはどうなっていくのか？
- 大規模災害が起こったら助け合える体制はできてるのか？
- お祭りなどの伝統文化を継承していけるのか？
- 子供や高齢者の見守りは誰がやってくれるのか？



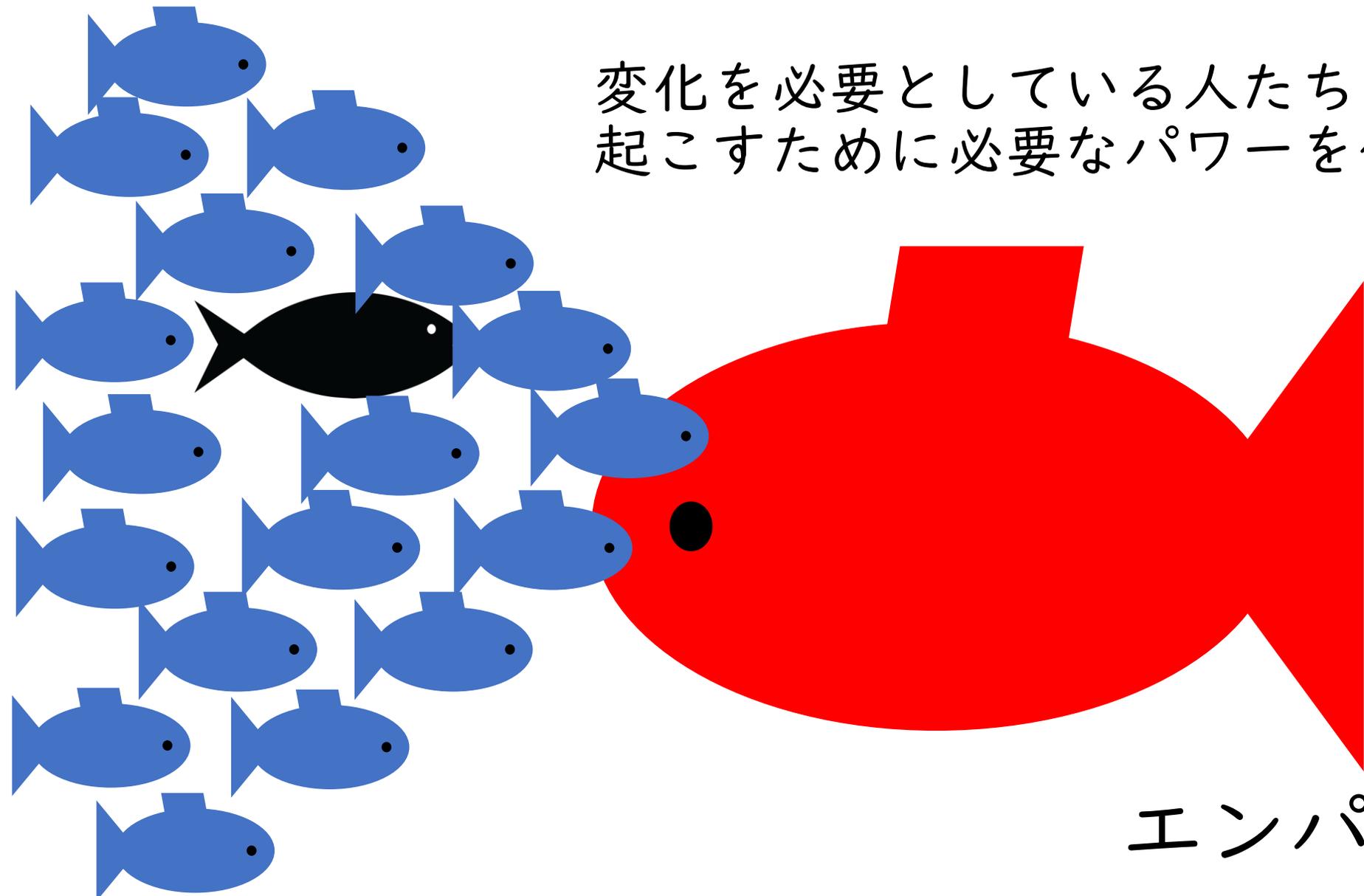
様々な不安を解消し、誰もが将来にわたって
安心安全で住みよいまちにするために

意見交換会を実施



新たな地域コミュニティ組織の必要性

変化を必要としている人たちが自身が、変化を起こすために必要なパワーを作り出すため



エンパワメント

地域の人・組織・団体・機関がつながると、

まちづくりに必要なパワー

が生まれる

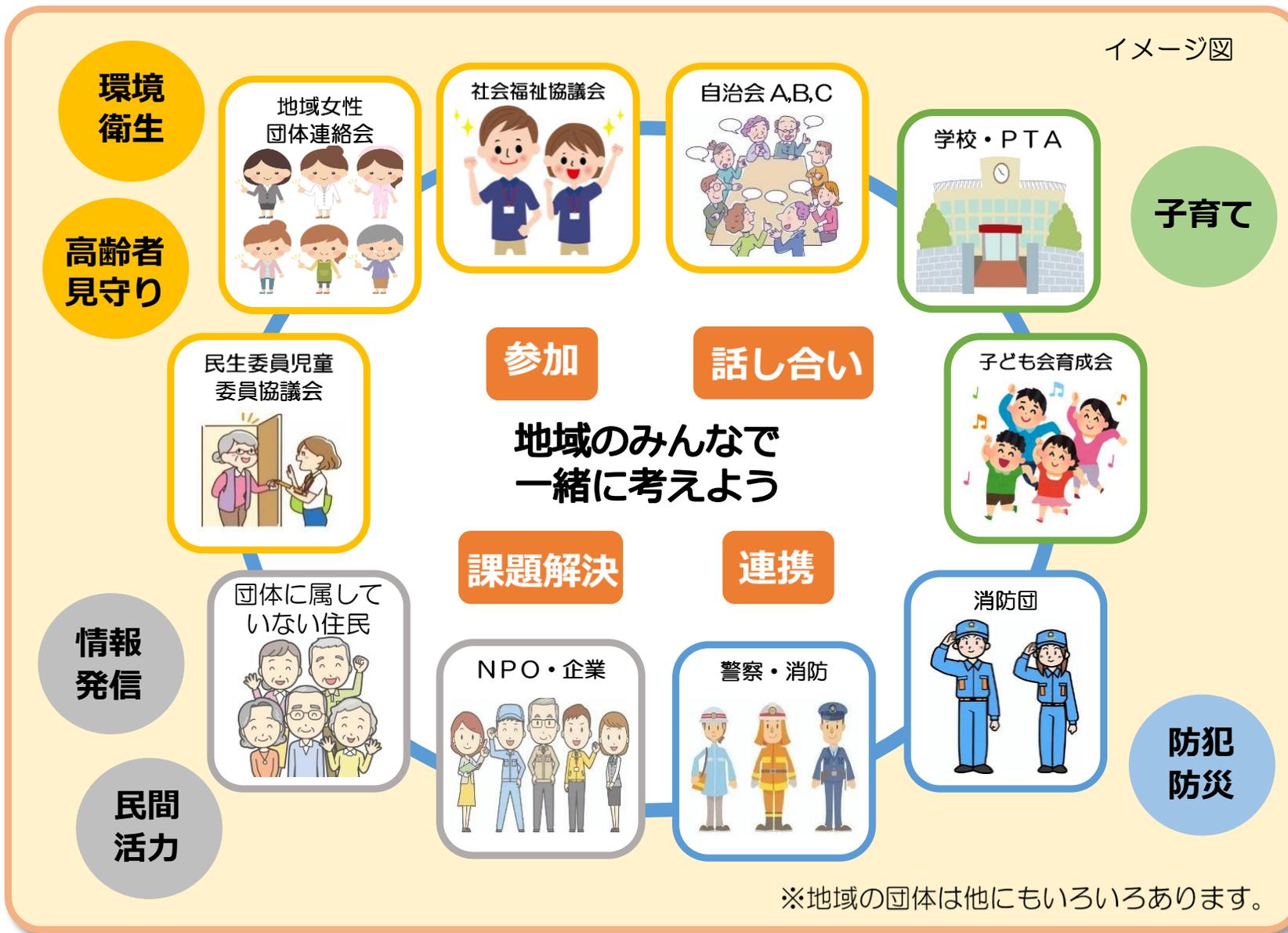
目指す新しい地域コミュニティ



負担
軽減

活動の
効率化

活動の
継続



地域との
関わり

生き
がい

つな
がり

※地域の団体は他にもいろいろあります。

1. 「この地域で暮らすあなたにとって地域で起きているどのようなことに関心がありますか？」

【豊岡地区】

1	地域のつながりの希薄化
2	ゴミ問題（ゴミの出し方等）
3	少子化（子供会への加入減少等）
4	自治会の役員の担い手不足
5	祭りが継続できない
6	買い物が不便
7	高齢世帯、一人暮らしの高齢者の増加
8	道路問題（幅が狭い、舗装が荒れている等）
9	空き家の増加
10	防災について

【全体】

1	地区内のコミュニケーションが取れていない
2	道路の危険箇所、道路の除草
3	ゴミ問題（ゴミの捨て方、産業廃棄物の捨て方等）
4	子供が少ない
5	役員の担い手不足
6	空き家問題（空き家の増加、防犯、火災）
7	買い物問題（お店が遠い等）
8	高齢者の増加、一人暮らしの高齢者の増加
9	公共交通（移動問題、コミュニティバス）
10	祭りやイベントがない、参加者少ない



2. 「あなたが暮らしたいまちはどんなまちですか？」

【豊岡地区】

1	コミュニケーションがとれるまち
2	買い物が便利なまち
3	安心して遊べる公園があるまち
4	医療・福祉が充実したまち
5	災害に強いまち
6	公共交通が充実したまち
7	きれいなまち（自然が多く、ごみのないまち）
8	若者を呼び込めるまち
9	観光資源が充実したまち
10	安心安全なまち（事故・事件がないまち）

【全体】

1	地域内でコミュニケーションが取れるまち、つながりがあるまち
2	公共交通があるまち、交通の便がいいまち
3	買い物が便利なまち
4	子供たちが安心して過ごせるまち、子供の元気な声が聞こえるまち
5	医療・福祉が充実したまち、バリアフリーなまち
6	災害時に助け合えるまち、災害に強いまち
7	自然環境が豊かできれいなまち
8	老後も安心して暮らせる高齢者が元気なまち
9	安心して楽しく子育てができるまち
10	お祭りやイベントが楽しめるまち

グループ1 【関心のあること】

関心が高い⇓低い

- ゴミ問題(ルール)
- 高齢者世帯の増加
- 一人暮らし
- 若者が少ない
- 防犯
- 市外の病院へバスを出してほしい。コミュニティバスの運用。
- 雑木林除草
- 移動スーパー、毎日の買い物をどうする?
- 少子化問題
- 豊水橋の歩道、自転車道を広げるか、新しい橋をかけてほしい
- 住民の交流の場づくりコミュニケーション

【関心事に対する取組み】

関心度が高く
取り組みしやすい

- サロンの場づくり
- 地域参加型のイベント的な行事を開催する
- 音楽を通しての交流会か面白いイベント
- ゴミの出し方について、市が広報等で宣伝する
- ニーズに合ったコースで、早くコミュニティバスを走らせる
- 思い切り子育てのまちとしてアピール

取組みしにくい⇔しやすい

第2回豊岡地区 (R5. 5. 20)

グループ2 【関心のあること】

関心が高い⇓低い

- お互いにもできる近所づきあい
- 町民の集まる場所
- コロナでの地域活動の減少
- 買い物難民
- 学校と保育所が一緒
- 子どもが遊べる広場
- 防災への意識が低い
- 地域で祭りごとを行うとき、簡単な手続きで予算が入るようにしてほしい
- 地域に住んでいるときは、自治会に入ること
- コミュニティバス早く
- 豊水橋歩道
- 354号の渋滞
- 子どもが少ない
- 避難場所にお寺も指定してほしい
- 高齢者世帯の増加
- 354南側に気軽に集まれる集会所
- カルチャー趣味の講座開催
- コミュニティバスやミニバスの巡回
- 住民運動をあきらめないで取り組む
- 保育士を増やす保育内容の充実して、行きたい保育所づくり

関心度が高く
取り組みしやすい

- 所有者まかせにせず、住民同士で刈り、管理する(市も介入して)
- 広い空き地を市から借り上げ、整地して遊べる場を作る
- 避難場所として市役所でお寺を指定する

取組みしにくい⇔しやすい

第2回豊岡地区 (R5. 5. 20)

どれも同じように大切

グループ3 【関心のあること】

関心が高い⇓低い

- 店がない買い物
- 有料橋を無料に
- R354渋滞
- 公園がない少ない
- 豊水橋を広げて
- 町内の交流が少ない
- 公共交通バスに変わる乗り物
- ゴミ問題
- ポスト
- 街灯が少ない
- 登校班の人数が減っている

【関心事に対する取組み】

関心度が高く
取り組みしやすい

- 交通緩和で集客しやすく
- お店を増やす(ショッピングモールなど)
- 買い物ツアー
- 三輪自転車が対面通行できるような橋にしてほしい
- 福祉バスをもう一度運行してほしい
- 集まる場所を作る(公園など)
- 人を増やす子育て支援を増やす仕事を増やす

取組みしにくい⇔しやすい

第2回豊岡地区 (R5. 5. 20)



第2回意見交換会
令和5年5月20日

豊岡地区で活動する組織・団体

- 自治会
- 青少年育成市民会議
- 子ども会
- PTA
- 青少年相談員
- 民生委員・児童委員
- 社会福祉協議会支部
- 生活支援コーディネーター
- 介護予防推進員
- シルバークラブ
- 自主防災組織
- 消防団
- 交通安全協会
- 防犯協会
- NPO法人
- いきいき会
- ひまわり会、ほほえみ会
- 子供を見守る会
- 町内会女性部
- ゴミ集積所組合
- お祭りの会
- 商工会豊岡支部
- 公民館運営委員会
- スポーツ少年団
- なごみの会
- 読み聞かせボランティア（川西地区）

1



グループ1

団体の現状・抱える課題

<いきいき体操>
だんだん人が
集まらなくなった

<子供会>
子供の数が少なく
運営が大変

<自治会>
・高齢化で役員ができない人が増加
・近所づきあいが薄くなった
・ゴミ集積所の管理が困難
・ゴミの分別ができていない

<消防団>
なり手がいない

<自主防災組織>
コロナで人が
集まれなくなった

団体が連携して
取り組んでいること

<子供会+シルバークラブ+婦人会>
どんど焼き

<自治会+サロン>
環境整備(草取り)

<子供会+自治会+まつりの会>
夏祭り

今後、団体が連携して
取り組めそうなこと

<いきいき体操+シルバークラブ>
一緒に活動、周知活動

<子供会+シルバークラブ>
行事を一緒に行う

<消防団+PTA>
周知活動

<自治会+ゴミ集積所組合>
集積所の管理運営

グループ2

団体の現状・抱える課題

<自治会>
役員のなり手がいない

<なごみの会>
会員のなり手が
少ない

<子供の見守り会>
高齢化が進んでいる

<民生委員>
高齢化が進んでいる

<なごみの会>
役員のなり手がいない
(高齢化が進んでいる)

団体が連携して
取り組んでいること

<自治会+社協>
赤い羽根共同募金

<子供会+シルバークラブ
+女性部>
・夏休みのラジオ体操
・お楽しみ会(流しそうめ
ん、ゲームなど)

<自治会+子供会+シル
バークラブ+消防団>
どんど焼き

<小中学校+自治会>
資源ごみ回収(段ボール等)

<なごみ会+民生委員>
お食事会の参加者の送迎

今後、団体が連携して
取り組めそうなこと

自治区レベルと地区レベ
ルの自主防災組織を統合

防犯協会と
交通安全協会との連携

各団体における現状課題
等の情報交換をすること
で、団体での課題解消の
参考とする

グループ3

団体の現状・抱える課題

<PTA>
負担が大きい

<子供を見守る会>
会員が高齢で人数も
少なくなっている

<お祭り会>
地元の若い人がいない

<ゴミ集積所組合>
分別のマナーが悪い

集会所の管理
道路の草刈り

団体が連携して
取り組んでいること

今後、団体が連携して
取り組めそうなこと

<自治会+子供会+睦友志会+
女性部+シルバークラブ>
夏の行事(お祭り、流しそうめん)
どんど焼き

<消防団+防災組織>
防災訓練

グループ4

団体の現状・抱える課題

<自治会>
・高齢化
・役員のなり手がいない
・当番ができない
・ゴミ出しがきつい

<青少年育成市民会議>
・後継者問題
・子供少子化問題

<各種団体>
・同じ人がやっ
ている傾向にある
・自分たちの活動の
PR不足

<商工会豊岡支部>
・目立ったイベントがない
・メンバーが活動していない
・メンバー、企画の掘り起こし
・道の駅常総との交流不足

人材は多くいるがなかなか表に出てこない

<子供を見守る会>
・横断歩道の白線
・歩道の赤ポール更新
・警察(他団体)との連
携不足

<防災士連絡協議会>
・出席者が毎回同じ人
・実際参加者を増やしたい
・若い方の後継者づくり

団体が連携して
取り組んでいること

<青少年育成市民会議+子供会
+自治区長班長+民生委員>
・あすなるの里体験学習
・筑波山登山
・もちつき

防犯協会と
交通安全協会との連携

今後、団体が連携して
取り組めそうなこと

道の駅でのイベントで子どもたち、
保護者など関係者メインに参加
⇒横のつながり、若い人の掘り起こし、外部への
PR

大生会主催イベントのようなものを市内小学校で
同じようにできたら
⇒地域のコミュニケーション

<各団体+商工会>
イベント開催(道の駅やあすなるの里)することで
外部へのPRになる

<フィルムコミッション+他地域との観光地>
川つながりの町
例) 浅草、墨田川灯籠流しのイベントを鬼怒川、小貝川とコラボ

<防災士連絡協議会+観光課+外国籍の方>
各イベントとのコラボ
(横つながりのコミュニケーションのため)

<常総市+市民>
市に貢献することを行った人に対して「市民ポイント」。
有償ボランティアにする。

<団体の現状・抱える課題>

- PTA
 - ・負担が大きい
- お祭り会
 - ・地元の若い人がいない
- 消防団
 - ・なり手がいない
- 自治会
 - ・高齢化で役員ができない人が増加
 - ・近所づきあいが薄くなった
 - ・ゴミ集積所の管理が困難
 - ・ゴミの分別ができていない
- なごみ会
 - ・会員のなり手が少ない
 - ・役員のなり手がいない
(高齢化が進んでいる)
- 子ども会
 - ・子供の数が少なく運営が大変
- 民生委員
 - ・高齢化が進んでいる
- ゴミ集積所組合
 - ・分別のマナーが悪い
- いきいき体操
 - ・だんだん人が集まらなくなった
- 子供を見守る会
 - ・高齢化が進んでいる
 - ・会員が少なくなっている
 - ・警察(他団体)との連携不足
- 自主防災組織
 - ・コロナで人が集まれなくなった
- 防災士連絡協議会
 - ・若い方の後継者づくり
 - ・実際参加者を増やしたい

<団体が連携して取り組んでいること>

- 自治会+子供会+シルバークラブ+婦人会+消防団: どんど焼き
- 自治会+サロン: 環境整備(草取り)
- 子供会+自治会+まつりの会: 夏祭り
- 子供会+シルバークラブ+女性部: 夏休みのラジオ体操、お楽しみ会(流しそうめん、ゲームなど)
- 小中学校+自治会: 資源ごみ回収(段ボール等)
- なごみ会+民生委員: お食事会の参加者の送迎
- 青少年育成市民会議+子供会+自治区長班長+民生委員: あすなろの里体験学習、筑波山登山、もちつき

<今後団体が連携して取り組みそうなこと>

- いきいき体操+シルバークラブ: 一緒に活動、周知活動向上
- 子供会+シルバークラブ: 行事を一緒に行う
- 消防団+PTA: 周知活動
- 自治会+ゴミ集積所組合: 集積所の管理運営
- 自治区レベルと地区レベルの自主防災組織を統合
- 防犯協会と交通安全協会との連携
- 自治会+子供会+睦友志会+女性部+シルバークラブ: 夏の行事(お祭り、流しソーメン)どんど焼き
- 消防団+防災組織: 防災訓練
- 各団体+商工会: イベント開催(道の駅やあすなろの里)することで外部へのPRになる
- フィルムコミッション+他地域との観光地: 川つながりの町(例)浅草、墨田川灯籠流しのイベントを鬼怒川、小貝川とコラボ
- 防災士連絡協議会+観光部署+外国籍の方: 各イベントとのコラボ(横つながりのコミュニケーションのため)
- 常総市+市民: 市に貢献することを行った人に対して「市民ポイント」。有償ボランティアにする。

第5回意見交換会を
令和7年1月25日（土）開催！

第6回意見交換会の内容を
皆さんで決める予定です

例えば…

1 地域の皆さんはこの地域をどう感じているか 調査してみよう！

地域住民を対象としたアンケート調査を行ってみましょう！



2 皆さんが暮らす地域を知ろう！

地域の情報（地区の人口・各種団体の活動状況・地域の課題・行事・年間スケジュールなど）を整理してみましょう！



3 イベントをやってみよう！

小規模なイベントを企画・立案・準備・運営してみましょう

など



子供たちにも参加
してもらいたい！

参加者の人数を
増やしたい！

年齢や性別を問わず、多様な住民が参加する
意見交換会にするには…？

若い人をもっと
巻き込みたい！

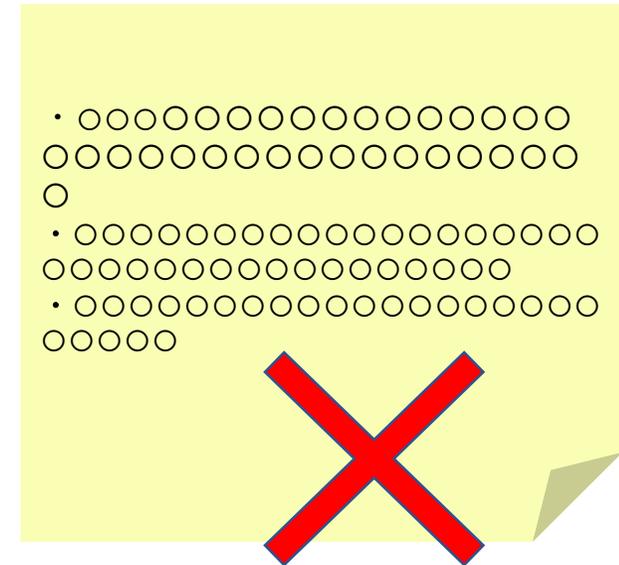
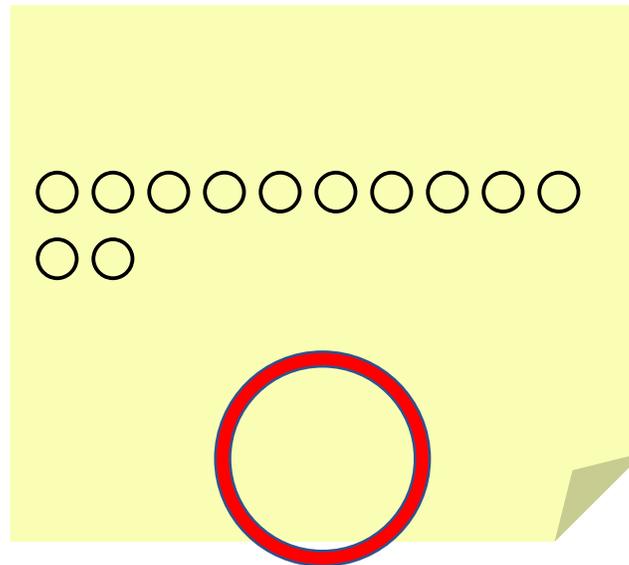
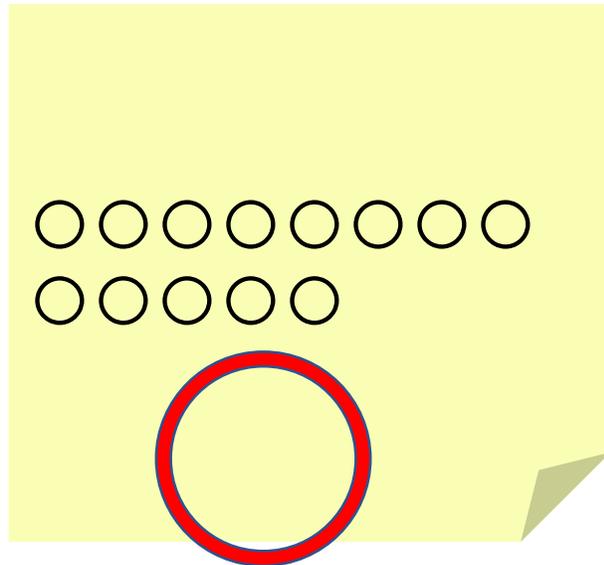
いろんな人の
意見が聞きたい！

皆さんで
話し合ってみましょう



ふせんの使い方

- 短いメッセージで=大きな文字になります
- メンバーに見やすいように



ワーク 1

どんな人に意見交換会に
参加してもらいたいですか？



ふせんに書き出しましょう！

どんな人に意見交換会に参加してもらいたいですか？

その人に意見交換会に参加してもらうにはどうすればいいでしょうか？

あなたは誰に声かけをしますか？

中学生

小学生

子育て世代

地域で活動する団体の代表者

模造紙に貼りましょう！

ワーク 2

その人に意見交換会に
参加してもらうには
どうすればいいでしょうか？



ふせんに書き出しましょう！

どんな人に意見交換会に参加してもらいたいですか？

その人に意見交換会に参加してもらうにはどうすればいいのでしょうか？

あなたは誰に声かけをしますか？

中学生

小学生

子供会に
声掛けをする

子育て世代

託児環境を作っ
て参加しやすく
する

地域で活動
する団体の
代表者

各団体の代表
者へ周知する

模造紙に貼りましょう！²³

ワーク 3

あなたは、
誰に声掛けをしますか？

●●さん
(声を掛ける相手)



ふせんに書き出しましょう！

どんな人に意見交換会に参加してもらいたいですか？

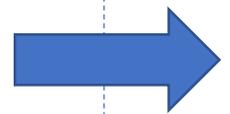
その人に意見交換会に参加してもらうにはどうすればいいのでしょうか？

あなたは誰に声かけをしますか？

中学生
小学生



子供会に声掛けをする

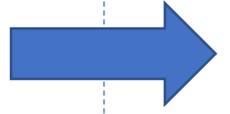


●●さん

子育て世代

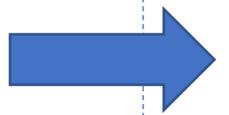


託児環境を作って参加しやすくする

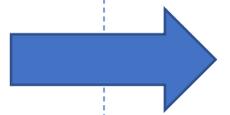


●●さん

地域で活動する団体の代表者



各団体の代表者へ周知する



●●さん

模造紙に貼りましょう！²⁵

人を動かすには？

• ハート（共感）

活動の必要性や存在意義について、共感できる。

• ヘッド（戦略）

活動の戦略が具体的で、目標を達成できる可能性が高いと感じられる。

• インタレスト（利益）

自分に利益があると感じられる。同じ問題の解決に関心がある。

関係構築は1対1での対話を大切にする

1. 注意を引く

なぜあなたに声をかけたのか？

2. 興味を持ってもらう

お話をする目的を伝える

3. 探求する

相手の持つ価値観や関心、資源を知る

関係構築は1対1での対話を大切にする

4. 交換する

関心、資源を交換する

5. 約束する

次にいつ、どこで、何をするか約束する

誘い方のコツ

1. お互いを知り合い、つながりをつくる

自分がなぜこの問題を気にかけているか知ってもらい、相手がどうかを聞く

2. 緊急性・背景を伝える

どのような活動をしていて、その活動にはどのような可能性があるのかを伝え、その問題についてどう思うかを聞く

誘い方のコツ

3. 活動に参加してもらえるかをはっきり聞く

日にち・時間・場所について具体的に伝え、
参加してもらえるか聞く。断られても連絡先を
伝えておく

4. 参加を約束してくれたら、仕事と責任を お願いする

イベントに〇〇を持ってきてもらおう、イベント
前に打ち合わせがしたい、友達をふたり連れて
きてほしい

<第5回意見交換会>

- 日程 令和7年1月25日（土）9時30分～
- 会場 豊岡公民館 ※変更になる場合は、改めて周知いたします。
- 内容 意見交換会に参加する人を増やすための手法を実践して、第6回意見交換会の内容を地域の皆さんで検討してみましよう！

第5回意見交換会に向けて
声掛けを実践してみましよう！

